

教育プログラム・コースの概要

大学名等	九州大学大学院医学系学府医学専攻						
教育プログラム・コース名	ゲノム基盤先端臨床腫瘍学コース						
対象者	医学系学府医学専攻 大学院生						
修業年限（期間）	4年						
養成すべき人材像	がんゲノム研究成果を理解した上で、これを基盤とした高度ながん医療の実施と研究開発を、多職種との協働で適切に推進できる医師、研究者および指導者を養成する。						
修了要件・履修方法	必修科目25単位、選択科目14単位以上、合計39単位以上の習得および臨床研究の経験						
履修科目等	<必修科目> 臨床研究専門教育科目（2単位）、実習科目 臨床腫瘍学実習（12単位）、専攻コア統合科目 がん専門医師養成コース入門（4単位）、博士論文演習科目（6単位）など計25単位 <選択科目> がん専門医師養成教育科目（がんの基礎的性質とゲノム研究、がん治療の基本原則、ゲノムを基盤とした各種がんの診断・治療、緩和ケアと多職種連携演習、など）6単位以上、専攻コア選択科目8単位以上						
教育内容の特色等（新規性・独創性等）	がんゲノム基礎研究者と密接に連携し、最新の知見を実臨床へ応用できる講義、演習を行う。アジアを中心とした海外の研究機関、医療機関との交流の機会を通じて、国際医療協力の視点を持ったがん医療専門家を養成する。大学病院や地域医療機関との多職種連携演習を通じて、包括的がん医療が推進できる人材を育成する。						
指導体制	講義、演習、実習、研究は本プラン所属の教員および関係講座所属の教員の協力体制にて実施する。						
教育プログラム・コース修了者のキャリアパス構想	大学病院、地域のがん診療連携拠点病院、地域の基幹病院において、がんゲノム医療を実践するがん専門医師として活躍できる。また大学などの機関で、研究者、教育指導者として貢献できる。						
受入開始時期	平成30年4月						
受入目標人数	対象者	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	H33年度	計
	大学院生	0	7	7	7	7	28
							0
							0
							0
	計	0	7	7	7	7	28